

Susumu Kinoshita

Kiyoko Murata

# 木下 晋 × 村田 喜代子

トーク in KUMAMOTO

2022.3.27日



開場 18:30 開演 19:00 会場 パレアホール(鶴屋東館10階)

〒860-8554 熊本市中央区手取本町8番9号 くまもと県民交流館パレア

入場料 前売り2,000円 当日2,500円

チケット取り扱い/熊日プレイガイド・蔦屋書店熊本三年坂・Peatix・なかお画廊

オンライン配信 2,000円

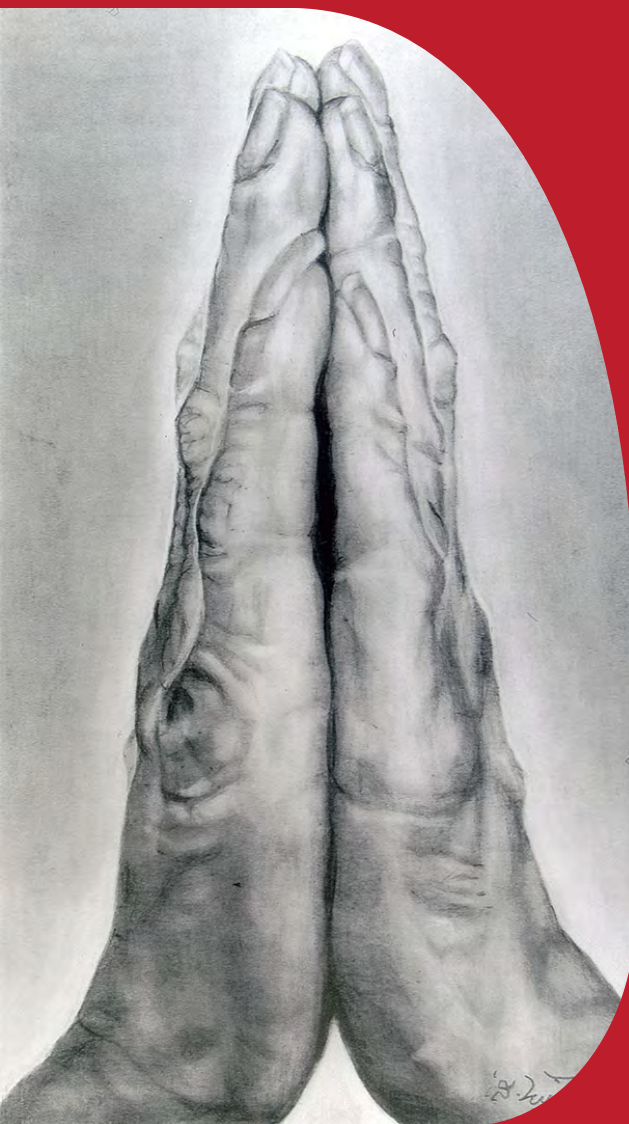
<https://tsutaya3k-talk0327.peatix.com/>



ずっと絵を描いてきた木下晋と、ずっと文学やってきた村田喜代子による「言葉のセッション」

第一線を走り続けるお二人が

生命を重ねることと芸術について語り合います



「いま、<sup>いのち</sup>生命とからだを語り合う。」



■主催/木下晋 × 村田喜代子トークショー in 熊本実行委員会 ■共催/蔦屋書店 熊本三年坂

■企画協力/ニューコ・ワン株式会社・株式会社 MOMO

■後援/熊本日日新聞社・熊本県文化協会・RKK 熊本放送・FMK エフエム熊本

■協賛/株式会社カメイホールディングス・新屋敷津田歯科医院・ファーストフレーム九州株式会社

■お問い合わせ/ tel.090-8399-3474 中尾 nakao-0102@outlook.jp



# Susumu Kinoshita Kiyoko Murata 木下 晋 × 村田 喜代子

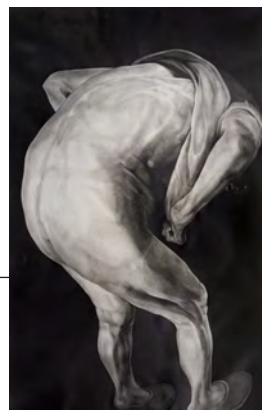
トーク in KUMAMOTO

2022.3.27日

開場 18:30 開演 19:00 会場 パレアホール(鶴屋東館10階)



木下 晋  
(きのした・すすむ)  
Susumu Kinoshita



1947年 富山県生まれ。1969年 評論家・瀧口修造に会い、洲之内徹らに認められ親交を結ぶ。瞽女・小林ハルや元ハンセン病患者の詩人・桜井哲夫など独自の鉛筆画で描き続けている。

1989年 注連寺の天井画本図を制作  
1992年 個展(ニューヨーク・キーンギャラリー)  
1997年「木下晋 えんぴつの世界1981-1997」(池田20世紀美術館・静岡)  
2001年「スタンダード展」(直島コンテンポラリーアートミュージアム・香川)  
2004年「六本木クロッシング:日本美術の新しい展望2004」(森美術館・東京)  
2010年 瀬戸内国際芸術祭(2010、2013年)  
2012年「木下晋展 祈りの心」(平塚市美術館・神奈川 他2館巡回)  
2015年教科書『高校3年・美術』(日本文教出版・三村図書刊)に制作風景と作品が掲載  
2016年「エック・ホーモ―現代の人間像を見よー」(国立国際美術館・大阪)  
2017年「リアルの行方」(平塚市美術館・神奈川 他4館巡回) ヨコハマトリエンナーレ(横浜美術館) NHK 日曜美術館・特集「リアルの行方」に出演  
2018年 中学校の道徳教科書『あすを生きる』(日本文教出版)に合掌図が掲載  
2019年 NHK ETV 特集「日々、われの日々」ー鉛筆画家 木下晋 妻を描くーに出演  
『いのちを刻む 鉛筆画の鬼才、木下晋自伝』出版(藤原書店)  
現在パーキンソン病の妻をモデルにした作品の制作を続けている。

## パブリックコレクション

東京国立近代美術館 国立国際美術館 神奈川県立美術館 兵庫県立美術館 横浜美術館 富山県立美術館 石川県立美術館 新潟県立近代美術館 宮城県美術館 目黒区美術館 府中市美術館 福岡市美術館 平塚市美術館 沖縄県立美術館 他多数



村田 喜代子  
(むらた・きよこ)  
Kiyoko Murata

1945年 福岡県北九州市八幡生れ。芥川賞作家  
日本芸術院会員。  
福岡県中間市在住。旧姓は貴田。  
八幡市立花尾中学校卒業。両親の離婚後に誕生し、戸籍上は祖父母が父母となる。卒業後、シナリオ・ライターをめざして独学。  
1967年に結婚し、二女を出産。  
1977年「水中の声」で第7回九州芸術祭文学賞最優秀作に入選。  
これを機に本格的な執筆活動に入った。  
1985年からタイプライターによる個人誌「発表」を作成。  
1986年に「文藝界」に転載された「熱愛」、「盟友」が芥川賞候補作となり注目を集めた。  
1987年「鍋の中」で第97回(1987年度上半期)芥川賞を受賞。  
同作は、1991年に黒澤明監督作品「八月の狂詩曲」として映画化された。  
2017年日本芸術院会員に選ばれる。

## 受賞 / 顕彰歴

1977年『水中の声』で第7回九州芸術祭文学賞最優秀作  
1987年『鍋の中』で第97回芥川龍之介賞  
1997年『蟹女』で第7回紫式部文学賞  
1998年『望潮』で第25回川端康成文学賞  
1999年『龍秘御天歌』で第49回芸術選奨文部大臣賞  
2007年春の褒章で紫綬褒章  
2010年『故郷のわが家』で第63回野間文芸賞  
2014年『ゆうじょう』で第65回読売文学賞  
2019年『飛族』で谷崎潤一郎文学賞  
2021年『姉の島』で泉鏡花文学賞



株式会社カメイホールディングス

〒860-0058 熊本市西区田崎町380 番地  
tel. 096-326-1211  
http://www.kamei-hd.co.jp

インプラント・歯周病・見えない矯正・いびき  
子どもの歯並び・口臭・審美 ご相談ください  
●エレベーター有り ●CTによる精査有り

歯科・矯正歯科・小児歯科 医療法人 小堀会

新屋敷 津田歯科医院

〒862-0975 熊本市中央区新屋敷1丁目 21-10  
tel. 096-371-8010 (予約制)

**FAST FRAME**  
expert picture framing

ファーストフレーム九州株式会社

〒862-0912 熊本県熊本市東区錦ヶ丘 2-3  
tel. 096-331-3939  
https://www.f-frame-kyushu.com

## 「生命の重なり」木下 晋展 3.25金-4.9土 11:00-18:00 水曜休み

今度のなかお画廊での個展発表は、難病で寝た切りの妻をモデルに制作している。  
これは24時間介護状況でも制作出来る苦肉の策だったが、  
何時果てるとも判らない死への脱皮であり、介護は芸術産む生殖行為であるのだ。  
又制作への、プロセスなのだ。

なかお画廊

〒862-0916 熊本市東区佐土原 1-13-2 tel. 096-368-9562

